



CORPORATE REPORT 2021

2021年12月期
第1四半期決算報告

2021年1月1日



2021年3月31日

GMOINTERNET

証券コード：9449

各事業好調に加え、 新規プロジェクトが 続々スタート



代表取締役会長兼社長 グループ代表

熊谷 正寿

最高業績を大幅更新、暗号資産事業が第3の柱に



当第1四半期の連結業績は、インターネットインフラ事業とインターネット金融事業の好調に加えて、インターネット広告・メディア事業が復調し、さらに暗号資産事業の収益が著しく増加したことにより、四半期最高業績を大幅に更新しました。

インターネットインフラ事業は、巣ごもり消費の定着を受け、EC支援・決済を中心に引き続き業績が伸長しました。インターネット金融事業は、前年同期比では減収・減益となりましたが、FXとCFDが堅調に推移し、高水準の業績を維持しています。インターネット広告・メディア事業は、年度末の広告需要を取り込む中で、自社商材・自社メディアの強化が効果を表し、成長基調への回帰を果たしました。暗号資産事業は、ビットコイン価格の上昇によりマイニング事業の収益率が拡大し、交換事業の取引高も大幅に増加しました。当第1四半期は、暗号資産事業の営業利益が全体の約1/3を占めるまでになり、インフラと金融に次ぐ第3の柱に成長したものと捉えています。

足もとでは、スマートフォン用電子印鑑アプリの提供、ステーブルコイン「GYEN」の米国取引所大手BINANCEへの上場、そしてデジタルコンテンツの流通革命を担うNFT事業への参入など、次の飛躍に向けた取り組みを開始しています。当社グループ事業のさらなる発展にご期待ください。

連結業績ダイジェスト (2021年1月1日▶2021年3月31日)

▼第1四半期決算のポイント

当第1四半期	
売上高	営業利益
 61,246 百万円	 12,479 百万円
(前年同期比 14.1% 増)	(前年同期比 50.7% 増)

▼セグメント別の概況 (単位百万円、カッコ内は前年同四半期比増減率)

インターネットインフラ事業	
売上高 33,912 (8.3% 増)	営業利益 4,744 (22.5% 増)

当四半期のポイント

- 契約件数は1,171万顧客に拡大、EC流通総額は4割増
- 全ての商材が増収、四半期売上高・利益の過去最高を更新

インターネット広告・メディア事業	
売上高 13,672 (10.9% 増)	営業利益 642 (264.0% 増)

当四半期のポイント

- コロナ影響の少ない顧客への取り組みが奏功
- 広告単価の回復も寄与し増収・大幅増益、再成長基調へ

インターネット金融事業	
売上高 8,231 (10.1% 減)	営業利益 3,101 (8.7% 減)

当四半期のポイント

- 証券取引・店頭FXとも口座数を伸ばし、顧客基盤拡大
- 減収・減益ながら好調維持、タイの証券事業も業績貢献

暗号資産事業	
売上高 6,858 (377.8% 増)	営業利益 4,022 (843.7% 増)

当四半期のポイント

- 市場の活況を受け、暗号資産マイニングの収益率が上昇
- 暗号資産交換は取引高が前年同期比4倍以上の大幅成長

クローズアップサマリー

▼株主還元

四半期配当：期初方針に基づき17.1円の配当

当社では、配当性向33%を目途に四半期配当を実施しております。業績予想を非開示とする金融事業を含むため、本年度も連結業績予想は開示しておらず、同様に配当予想額も開示しておりません。配当額については四半期決算ごとに開示を行う予定です。

(単位：円)	1Q	2Q	3Q	4Q	配当総額
2021年	17.1	—	—	—	17.1
2020年	6.6	6.2	7.4	10.6	30.8

▼新規プロジェクトが続々スタート

「GYEN」が世界最大の暗号資産取引所へ上場

2021年5月12日、GMO Trustが発行・管理する「GYEN」が暗号資産取引所最大手の米国「BINANCE」に上場しました。「GYEN」は、米国銀行法規制に準拠した世界初の日本円連動ステーブルコインであり、ニューヨーク州金融サービス局による規制のもと、法定通貨による裏付けを公的に監査されています。ユーザーは、「GYEN」がブロックチェーンで実行される利点を生かし、法定通貨よりも効率的かつ低コストで活用することが可能です。なお「GYEN」の流通は日本国外に限られ、日本国内居住者への販売は対象外となります。



電子印鑑のスマートフォン専用アプリをリリース

GMOグローバルサイン・ホールディングスは2021年5月12日、「電子印鑑GMOサイン」のスマートフォン専用アプリ(iPhone版およびAndroid版)の提供を開始しました。本アプリの活用により、PCを起動してメールを確認しなくても、契約締結等の承認依頼がスマートフォンにプッシュ通知で届き、そのまま内容確認および承認を完了させることが可能となります。引き続き「誰もが、いつでも、どこでも」安心して使える電子契約サービスを提供し、国内外におけるビジネスの安全性を高め、効率向上に寄与していきます。

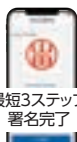
電子印鑑なら
GMOサイン



1.通知をタップ



2.文書を確認



3.最短3ステップで
署名完了

株主総会レポート

2021年3月20日(土)、東京都渋谷区のグループ第2本社・渋谷フクラス16階にて、当社2020年12月期定時株主総会を開催しました。新型コロナウイルスの感染および拡散防止の観点から、株主の皆様の安全を第一に考え、前年に引き続き座席数などを制限した縮小規模での開催とさせていただきます、またインターネットによるライブ配信や、議案に関する事前質問の受付といった対応を行いました。



ご来場の際には、マスクの着用および体温の計測、新型コロナウイルス接触確認アプリのインストール・画面確認などをお願いしました。株主の皆様のご理解とご協力により、予定通り報告と質疑・採決を行い、議案の可決をもって終了することができました。ここにあらためて感謝申し上げます。今後も株主総会のあり方を検討し、改善を重ねてまいります。



株主総会に関する情報については、
こちらからご確認ください。

<https://ir.gmo.jp/stock/shareholder/>



定時株主総会開催のご報告

2021年3月20日(土)、渋谷フクラス(東京都渋谷区)において、2020年12月期定時株主総会を開催いたしました。

議 案 取締役(監査等委員であるものを除く。)17名選任の件

この結果、当期の役員構成は以下のとおりとなりました。

代表取締役会長 兼 社長 グループ代表	熊谷 正寿	取締役	児玉 公宏
取締役副社長	安田 昌史	取締役	中條 一郎
取締役副社長	西山 裕之	取締役	橋口 誠
取締役副社長	相浦 一成	取締役	福井 敦子
取締役副社長	伊藤 正	取締役	金子 岳人
専務取締役	山下 浩史	取締役	稲垣 法子
専務取締役	有澤 克己	取締役	川崎 友紀
常務取締役	堀内 敏明	取締役(監査等委員)	橘 弘一
常務取締役	新井 輝洋	取締役(監査等委員)	小倉 啓吾
常務取締役	林 泰生	取締役(監査等委員)	郡司掛 孝
		取締役(監査等委員)	増田 要

株主さま向けインフォメーション

お問い合わせ先

- 株主優待はこちら(GMOインターネット株式会社 株主優待事務局)

専用ホームページ <https://yutai.gmo.jp/>

【お知らせ】

2021年下期株主優待(2021年6月末権利確定・2021年10月申請開始)より、株主優待の割当条件と一部サービス内容が変更となります。

割当条件

1単元(100株)以上を6ヶ月以上継続保有していることを割当条件とさせていただきます。

株主優待の内容

GMOくまポンギフト券(合計2,100円相当分)に替わり、GMOコインにおけるビットコインの付与(2,100円相当分)を新設いたします。その他の内容につきましては変更はございません。

- 株式事務手続きはこちら(三菱UFJ信託銀行株式会社)

0120-232-711(東京) 0120-094-777(大阪)

- 上記電話番号がご利用できない場合

042-204-0303(通話料有料)

(受付時間:土日祝祭日等を除く平日9:00~17:00)